

令和6年度 第6回益富地域会議 会議録

日 時：令和6年9月18日（水曜日）19時00分～20時30分

場 所：益富交流館 多目的ホール

出席者：＜地域会議委員＞加藤 弘一、岸和田 紀美代、木戸 彰彦、黒田 隆、
今野 貞直、櫻井 裕子、柴田 栄作、鈴木 勲、
鶴田 政勝、寺崎 謙二、橋本 卓美、古川 和彦、
間瀬 亮次、森本 泰崇、山内 日出美
【欠席】梅木 貴仁、田中 強
＜高橋支所＞ 前田支所長、出口副支所長、吉野担当長

＜内容＞

1 会長あいさつ

2 防災アンケートについて（協議）

事務局から、地域課題解決事業「地域の防災力向上事業」の効果を検証するためのアンケート調査について、前回の会議で出た意見等を反映した内容及び今後のスケジュールを説明した。

【主な意見等】

- ・回収方法については、自治区各組によって異なる。組長が回収する組もあれば、組長宅へ提出して回収するところもある。そのため、組長に依頼する際は回収方法について組長が回収しやすい内容で説明した方がよい。
- ・地域課題解決事業の実施前後でアンケートを取り、今回の事業効果を測るという理解でよいのか。また、今回のアンケートは、前回よりも設問数が少ないが、事業効果は測られるという理解でよいのか。
→アンケートについては事業効果を測るために実施する。当該事業計画では、「災害への備えができていない人の割合」と「家具等の転倒防止対策をしている人の割合」の指標を高めることを目標としている。今回のアンケートの設問数で、この2つの指標を測ることができる。また、前回のアンケートは、防災マニュアルに掲載する項目を協議するために、より多くの情報を収集する必要があったので今回よりも設問数が多かった。

今回の会議で出た意見を踏まえて事務局が修正したものを正副会長が確認し、最終決定とすることで合意を得た。

3 市への提言について（グループワーク）

事務局から前回のグループワークの結果、「高齢化」をテーマとして市への提言に向けた協議をすることに決定したことを説明した。その後、4グループに分かれて「高齢化」について取り組むべき課題を協議した。最後に各グループの協議結果を全員で共有した。

【各グループでの協議結果まとめ】

- ・ 1グループ：①孤立化、②交通移動手段の研究
- ・ 2グループ：①交通（免許証返納で行動範囲が制限されることが課題）、②コミュニティの維持
- ・ 3グループ：①高齢化率を下げる、②住民の生きがいを高める
- ・ 4グループ：健康づくり

4 事務連絡

(1) 次回の開催について

令和6年度 第7回益富地域会議

- ・日 時：令和6年10月16日（水曜日）19時～
- ・場 所：益富交流館 多目的ホール

(2) 志賀ニュータウン自治区での防災出前講座実施報告

以上